感染拡大予防ガイドライン

１　事前準備

（１）スタッフ・来場者に対する事前の周知・広報

①下記の症状に該当する場合、来場を控える。

発熱、咳、呼吸困難、倦怠感、咽頭痛、鼻水、鼻づまり、味覚障害、嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節痛、筋肉痛、下痢、吐き気、嘔吐、その他の体調不良

②咳エチケット、手洗い・手指の消毒の徹底

２　設営・撤去・催事当日

（１）基本の対策

①下記の症状に該当する場合、来場を控える。

発熱、咳、呼吸困難、倦怠感、咽頭痛、鼻水、鼻づまり、味覚障害、嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節痛、筋肉痛、下痢、吐き気、嘔吐、その他の体調不良

②手洗い、うがい、消毒

③共有物品(備品)や人の手が触れるものは、消毒したうえで返却する。

（２）催事中の対策

①来場者が触れる可能性があるものは、定期的に消毒する。

②金銭授受は、コイントレー等を使用する。

③試食は行わず、サンプル品等を使用して商品説明を行い販売に結び付ける。

３　その他

（１）感染予防の対策については、上記内容以外にも感染状況や催事内容により制限させていただく場合がございます。

（２）予め混雑が予想される催事は、事前に協議させていただき、中止または入場制限させていただく場合がございます。